

# 新春を迎えて

## 各会派の抱負

議会運営委員会を構成する会派の新年の抱負を掲載しています。各会派の構成については、最終面をご覧ください。

### 新たな区政の創造・未来への責任

練馬区議会自由民主党 (17人)

区民の皆様、新年あけましておめでとうございます。平成27年が皆様にとって、練馬区にとって、そして日本にとって素晴らしい年となりますことを冒頭に祈念を致します。また日頃から自民党および「練馬区議会自由民主党」にお力添えを賜り、心から感謝を申し上げます。

さて昨年を振り返ると、政府の積極的な経済対策により景気は回復基調にあったものの、4月の消費税8%引き上げ以降、景気の腰折れ傾向が明白となりました。そのことを勘案した安倍総理はデフレから脱却し、経済を成長させる「アベノミクス」の成功を確かなものにするため、消費税10%への引き上げを延期し、その是非を国民に信を問いました。結果、国民から自民党に大きなご支持を頂きました。引き続き経済を成長させ、国民生活を豊かにする政策が矢継ぎ早に打ち出されることが期待されます。

区政においては最大会派である「練馬区議会自由民主党」が中心となって国・都の政策と連動・連携をし、全国自治体の中でも21番目の人口となる71万区民の暮らしの安全・安心、そして福祉の最大化を実現するため、あらゆる施策を総動員してまいります。

昨年末には前川区長から区政運営の新しいビジョンの素案が提示されました。「練馬区議会自由民主党」はそのビジョンの実現実行に共に責任を果たすとともに、さらなる政策提言を進めてまいります。とりわけ以下の分野に注力致します。

- ①子どもの成長と子育ての総合的な支援
- ②安心して生活できる福祉・医療の充実
- ③安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備
- ④練馬区の魅力を楽しめるまちづくり
- ⑤新たな区政の創造

練馬区はみどりに恵まれた環境と都心に近い利便性が両立した住宅都市であり、さらに発展繁栄が見込まれる潜在力を保有しています。練馬区の将来を見据え、未来の世代に責任を果たすべく、行財政改革を断行しつつ、練馬の魅力を引き出す新規施策に積極的に取り組んでまいります。本年から区政は新しいステージに入ります。「練馬区議会自由民主党」は引き続き区政の先頭に立って全力で政策の実現に邁進することを年頭の誓いとし、ご挨拶と致します。

### 大衆とともに現場第一主義を貫く!

練馬区議会公明党 (11人)

新春を迎えるにあたり、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、平素より、公明党に対するご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

2011年の東日本大震災より、今日に至るまで、各地で自然災害が多発しております。被災された方々、関係者の皆さまに衷心よりお見舞い申し上げますとともに、公明党は復興支援をまず第一に取り組み、減災対策に全力を尽くしてまいります。

我が党は昨年11月に結党50年の佳節を迎えました。この間、「大衆とともに」との立党精神の下、中道の旗を掲げて庶民の側に立ち、福祉充実や、公害、政治腐敗対策などの課題解決へ向けて、ひたすら歩んでまいりました。全国では、3千人もの自治体議員が生活者の視点に立って政策

を発信してまいりました。社会が大きく変わる時だからこそ、私達公明党は、地域に密着したネットワーク政党として、皆様からの声に耳を傾け、新しい社会の仕組みづくりに取り組んでまいります。

さて、練馬区議会公明党は、昨年11月、地域の皆さまからいただいた要望をまとめ、新年度予算に反映するように区長に提出いたしました。

まちづくり、防災対策、福祉、子育て、教育、医療、環境、そして景気対策、雇用対策、区内産業活性化、観光等どれも重要な課題であります。練馬区議会公明党は、「住みやすさNo.1の練馬」を構築するため、全力で取り組んでまいります。

### 共産党への期待に応え年始から全力

日本共産党練馬区議団 (5人)

昨年末の総選挙では、日本共産党はみなさんの大きなご支援で前進することができました。安倍政権は、消費増税やアベノミクスの失敗、戦争する国づくり、原発再稼働等あらゆる問題で国民との矛盾を一層深めています。練馬区は、国の言いなりに、1千人超の職員削減や委託・民営化を進め、福祉を切り捨てる一方で、再開発や大型道路ばかり最優先してきましたが、今年には新区長のもとで、これまでと同じ路線を進むのか、それとも、区民のくらしと福祉、営業を守る地方自治体としての役割を発揮するのかが鋭く問われます。私どもは、区民の期待に応え、憲法を守り、「区民が主人公」の区政をめざして年始から5人の区議団が結束して全力で頑張ります。

### 一人ひとりに寄り添う支援を

生活者ネット・ふくしフォーラム (5人)

2015年度は子ども・子育て支援新制度や介護保険制度の一部地域移行が始まります。また、10月には国の一元管理に懸念が残る「社会保障・税番号制度」に基づく個人番号が通知されます。どれも区民生活に直接かかわる制度の変更であり、わかりやすく伝えること、寄り添う支援が欠かせません。まちづくりでは地域住民との対立が解消されていないため、話し合いを求め続けます。区長は区政運営の新ビジョン素案を示し、区民と議論する素材と表明しました。開かれた区政の実現をめざして議論していきます。脱原発のための地域分散型エネルギーの推進やセクハラや問題に見られる女性差別意識の解消、震災復興の支援にも取り組んでいきます。

### 行政改革に向けてさらなる前進へ!

練馬区議会民主党・無所属クラブ (4人)

新年あけましておめでとうございます。日頃より会派に対し、多大なるご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。区財政につきましても、依然として厳しい状況が続くことが想定されます。区民のみならず生活を守り、福祉を向上させていくためにも、さらなる行政運営のスリム化や効率性を高めていくことが重要であり、目に見えやすく、透明性の高い行政改革を引き続き提言していきます。自身の議会改革に対しても粘り強く取り組んでまいります。本年が皆様にとって良い年となりますよう、心よりご祈念申し上げます、新年の抱負といたします。